

津山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	工業英語検定 I	
科目基礎情報							
科目番号	0053			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	情報工学科			対象学年	5		
開設期	通年			週時間数	1		
教科書/教材	必要に応じて各自問題集などを購入する。参考書：『工業英語ファーストステップ 文部科学省後援「工業英語」2級へのアクセス』など						
担当教員	山口 裕美						
到達目標							
学習目的：工業英検2級に合格する学力を身につける。							
到達目標： 1. 相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、自分や身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりする英語運用能力を養う。 2. 工業英語の基礎・応用知識を有するレベルに到達する。その結果、工業英検2級に合格する。 3. 英語で関係者を納得させることができる							
ルーブリック							
	優		良		可		不可
評価項目1	相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、自分や身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりすることがよくできる。		相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、自分や身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりすることができる。		相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、自分や身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりすることがおおよそできる。		相手と英語でコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付け、自分や身近なことについて、ある程度の確さ、流暢さ、即応性をもって理解したり伝えたりすることができない。
評価項目2	工業英語の基礎・応用知識を有するレベルに到達する。その結果、工業英検2級に合格した。		工業英語の基礎・応用知識を有するレベルにおおよそ到達した。		工業英語の基礎・応用知識を有するレベルにかなり到達した。		工業英語の基礎・応用知識を有するレベルに到達していない。
評価項目3	英語で関係者を納得させることがよくできる。		英語で関係者を納得させることができる。		英語で関係者を納得させることがおおよそできる。		英語で関係者を納得させることができない。
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	一般・専門の別：一般 学習の分野：外国語 必修・履修・履修選択・選択の別：選択 基礎となる学問分野：英語・英米文学／言語学・音声学 学科学習目標との関連：本科目は一般科目教育目標「(5)国際性に富んだ人材を育成するための幅広い教養を身につける」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育到達目標は「(F) コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の育成であり、F-3： 技術者に必須の外国語である英語でコミュニケーションができること」である。 授業の概要：学生自らの自己学習を中心に、工業英語の実践能力を身につけ、校外でも認められる資格を得る。						
授業の進め方・方法	学生による自律的学習を主体とする。担当教員指導のもとに、問題演習を中心に各自の能力に応じて自主的に学習を進めていく。また、定められた時間には、適宜質問を受け付けるとともに指導を行う。 成績評価方法：工業英検に合格した者は、担当教員に申し出るとともに学年末試験の最終日までに教務係へ単位取得申請を行うこと。教務委員会で単位認定を審議し、合・否で評価する。						
注意点	履修上の注意：所定の期日までに、選択科目履修願を提出すること。また、本科目は資格取得による科目であり、単位の取得には単位取得申請手続きを行う必要がある。なお、「工業英語検定I」および「工業英語検定II」の両方の履修願を提出している場合に、「工業英語検定II」の認定条件を満たしたとき、「工業英語検定I」も認定されるので注意が必要である。選択科目のうち教務委員会で認定できる単位数は、一般科目については4単位以内である。 履修のアドバイス：これまで学習してきた英語の知識および専門科目の基礎的素養も重要である。また、自律的に学習するという姿勢を忘れないこと。 基礎科目：これまでに学習した英語科目すべて 関連科目：英語I（1年）、英語表現I（1年）、英語II（2年）、英語表現II（2年）、英語III（3年）、英語IV（4年）、英語V（5年）、選択英語I（4年）、選択英語II（5年） 受講上のアドバイス：自ら進んで学習すること。万全の準備を常に心がけること。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
選択							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス			履修上の留意点を理解できる。	
		2週	工業英語検定2級のための自主的学習			工業英語検定のための個別学習をすすめることができる。	
		3週	工業英語検定2級のための自主的学習			"	
		4週	工業英語検定2級のための自主的学習			"	

後期		5週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		6週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		7週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	工業英語検定のための個別学習をすすめることができる。
		8週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
	2ndQ	9週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		10週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		11週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		12週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	工業英語検定のための個別学習をすすめることができる。
		13週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		14週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		15週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		16週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
	3rdQ	1週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	履修上の留意点を理解できる。
		2週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	工業英語検定のための個別学習をすすめることができる。
		3週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		4週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		5週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		6週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		7週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	工業英語検定のための個別学習をすすめることができる。
		8週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
	4thQ	9週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		10週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		11週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		12週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	工業英語検定のための個別学習をすすめることができる。
		13週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		14週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		15週	工業英語検定 2 級のための自主的学習	”
		16週	合否結果・得点報告を受け、合格者・所定の得点を取った者には、単位取得申請の手続きを指導する。	単位取得申請の流れを理解できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0